



三春町立中妻小学校 学校だより

# なかつまっ子通信

学校がすき 友達や先生がすき なかつまの地域がすき

令和6年7月19日

令和6年度 第5号

発行責任者

校長 白岩新一

## 夏休みを次へのステップに！ よい夏休みを

本日では夏季休業前の授業日が終了しました。4月の入学式・始業式から数えて71日間、元気に登校し学校生活を送ることができました。めざす児童像「なかのよい子」「かながえる子」「つよい子」「まじめな子」を目指し、子どもたちが努力し、教職員も教育の質の向上を図ってきました。子どもたちが日々成長する姿を確認することができ嬉しく思っているところです。保護者の皆様のサポート、ご理解とご協力に感謝申し上げます。

さて、子どもたちにとっては、楽しい夏休みが始まります。夏休みは学校教育だけでは得られない、教育的価値があると考えています。毎日どのようなプランで生活を送っていくか。生活のリズムをどうつくっていくか。健康であるためにはどうしたらよいか。危険を回避し安全であるためにはどうしたらよいか。実のある学習を進めるにはどうしたらよいか。スマホ・タブレット・ゲームの使用のきまりは。夏休みならではの体験（お手伝い、家族・地域の行事、スポーツ、読書、趣味・特技、パリオリンピックなど）… 自分の時間が増えるだけに家族でしっかり話し合い、お子さんが自分事としてよりよい生活していく意識をもってほしいと思います。

この夏休みが、夏休み後の生活を力強く進めていく充実した日々となることを願っています。心も体もエネルギーを満タンにして、また学校で会える日を楽しみにしています。

## 働くことについて学ぶ（人と関わる仕事） -キャリア教育-

授業参観で5・6年生は「人と関わる仕事」をしている人からお話を聞いて、自分事として考える機会をもつ学習、いわゆるキャリア教育を行いました。キャリア教育とは、キャリアを活かして、現在や将来を見据えることなどを主眼として行われる教育のことを言い、学校では、社会的・職業的自立に向けて、必要な基盤となる能力や態度を育てていきます。この日は、保育士、小学校教諭、介護士、看護師の仕事をしている人から直接お話を聞いて、その内容についてグループで共有しました。実際にその職業に就く保護者の方が子どもたちに分かりやすく話してくださいました。（小学校教諭は校長が担当しました。）子どもたちはメモをとって真剣に話を聞き、仕事の内容ややりがいについて深く学ぶことができました。



保育士



小学校教諭



グループで共有



介護士



看護師



お礼の言葉

裏面に続きます。

# 授業参観、もしかして授業参加？ みんなで創る協同的な学び

7月3日（水）に第2回授業参観が実施されました。各教室には保護者用の椅子が用意されていることが多く、子ども目線で落ち着いて授業を見ていただくことができます。また、5・6年生の授業のように保護者の方が参加する授業もあります。自分のお子さん以外にも関わっていただき、教師と児童と保護者が一緒になって授業を創ります。子どもの学びに一役買っていただき、感謝です。



給食試食会(1年保護者)  
子どもたちと一緒に給食を食べました。



1年 学級活動「親子歯みがき教室」  
歯科衛生士の方に親子一緒に磨き方を教えていただきました。



ひまわり さくら3年 自立活動  
他校との交流会を成功させるためには何をしたらいいのかな。



2年 生活科「どきどきわくわく  
まちたんけん」 町探検の様子、気づいたことの発表がうまくできたかな。



3年 算数「ぼうグラフと表」  
集めたデータを整理する方法として、どのような方法があるのかな。



4年 国語「短歌・俳句に親しもう」  
日本語の美しい響きやリズムに気づくことができたかな。

## 教育講演会

授業参観日に教育講演会が開催されました。

「子どものおこづかい、どうしていますか？～金銭感覚を育てる～」と題した講演を県消費者教育コーディネーターの根本弓月様を講師に迎えて行いました。おこづかいのルールづくり、家庭で行う金融教育のポイントについて参考になるお話を聞くことができました。



## 中郷小学校でのプール授業

本校のプールの故障に伴い、中郷小学校のプールをお借りして、4回のプール授業を実施しました。急なことにも関わらず、中郷小学校の皆様には、快くプールを貸していただき多くの配慮をしていただきました。感謝申し上げます。

